

空き家の管理、大丈夫ですか？

空き家を放っておいたら大変なリスクになります！

〈所有者等の責務〉

空き家等※1は所有者等の私有財産であることから、適切な管理は所有者等の責務です！
(近隣住民等に人的・物的損害を与えた場合、所有者等※2の責任を問われることがあります。)

- ※1 空き家等→建物その他の土地の工作物で、現に人が使用していないものおよびその敷地
- ※2 所有者等→空き家等を所有し、または管理する者

「特定空き家等」…次のような状態の空き家等で、法令にもとづき自治体が認定したもの

- ・著しく保安上危険となるおそれのある状態(建築物の倒壊、屋根・外壁の飛散 など)
- ・著しく衛生上有害となるおそれのある状態(ごみ等の放置、害虫等の発生 など)
- ・著しく景観を損なっている状態(立木等が建築物の全面を覆う程度まで繁茂している など)

★「特定空き家等」に認定されると次のようなペナルティを受ける場合があります！

- ・住宅用地の特例が受けられなくなる！(土地の固定資産税等が3~5倍に跳ね上がる)
- ・50万円以下の過料に処せられる！(勧告や命令に応じず、放置し続けた場合)
- ・強制撤去され、費用は所有者に請求される！(勧告や命令に応じず、放置し続けた場合)
- ・多額の損害賠償金を請求される！(瓦や壁が落下し、通行人等に被害を与えた場合)



多くの空き家は相続が原因で発生しています。家の相続に関して、家族で話し合っておきましょう。
★空き家に関するご相談は東住吉区役所まで！ ☎06-4399-9683



問合せ政策推進課 5階53番 ☎06-4399-9683

空き家の管理や活用でお困りの方！！

空き家活性化サポーターにご相談してみませんか？

空き家に関することでお悩みの方、東住吉区の空き家相談窓口となっている『空き家活性化サポーター』が課題解決に向け、真摯にご対応いたします。

■空き家活性化サポーターとは

空き家活用に深い理解と関心を持ち、東住吉区を中心に活躍する、区役所に登録された不動産業者や工務店です。
サポーター登録の目印は、こののぼりです。

空き家活性化サポーター



空き家活性化サポーター事業者説明会のご案内

空き家活性化サポーターの新規・継続登録のための説明会を開催します。
不動産関連事業者の方、ぜひご参加ください。

日時 / 5月30日(木) 14:00~16:30
場所 / 区役所3階 302・303会議室
申込・問合せ 政策推進課 5階53番
☎06-4399-9683

区内都市景観資源の紹介コーナー

平成30年3月23日に26件を「都市景観資源」に登録しました。詳しくはHPをご覧ください。▶



長居公園 (ながいこうえん)

所在地: 長居公園1番1号

昭和34(1959)年から本格的な都市公園として整備され、球技場・競技場では平成9(1997)年なみはや国体、平成19(2007)年世界陸上が開催され、Jリーグ・セレッソ大阪がホームスタジアムとして使用している。公園内ではウォーキングやランニングする姿が多く見られ、長居ユースホステルには世界中から宿泊に訪れている。自然史博物館・植物園などには珍しい展示物や植物が数多くあり、見学の人でにぎわっている。平成13(2001)年4月オープンの花と緑と自然の情報センターでは、大阪の自然に関する各種情報の蓄積・発信を行っている。



問合せ区民企画課 5階54番 ☎06-4399-9734



デフフットサル代表監督が区長へW杯出場を報告！



東住吉区出身でデフフットサル男子日本代表監督の川元剛さんが東住吉区役所を訪れ、2月に行われた第3回アジア太平洋ろう者フットサル選手権(W杯アジア予選)で準優勝し、11月にスイスで開催されるワールドカップの出場権を獲得した旨を上田区長に報告しました。

決勝戦ではイラン(前回W杯優勝国)に4-0と敗れましたが、川元監督は、「結果を受け止め、ワールドカップへ向けしっかり準備していきたい。東住吉区でも、デフフットサルへの理解を高めていきたい」と熱く語っていました。

【デフフットサル豆知識】

聴覚障がい者がプレーするフットサル競技。健常者のフットサルと大きな違いはなく、ルールについてもFIFA(国際サッカー連盟)が定めたものを採用しており、主審のホイッスルが聴こえない代わりに旗で試合進行を行っている。



問合せ政策推進課 5階53番 ☎06-4399-9683

学校紹介

区内の小学校とその校区を紹介するコーナーです！

第1弾



今川小学校

長年の「地域とつながる」交流が、人に優しく思いやりのある子どもたちを育てます！

〈学校概要〉

所在地 / 〒546-0003 東住吉区今川4-24-4
児童数 / 596名(平成30年5月1日現在)
☎06-6702-5653
HP <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e741698>



登下校時の見守り隊の呼びかけに子どもたちも笑顔でご挨拶。当校区では、町会やボランティアグループなどによる安心安全サポートや地元を知るための多彩な交流プログラムで「地域に密着」した教育を行っています。中でも「今川ワンダーランド」は、高齢者と一緒に伝承遊びや伝統文化・福祉体験、懐かしい経験談等を聞くことで、視野が広く人に思いやりある優しい子どもに育てる大切な活動として定着しています。男女間、各学年を通じた仲の良さにもその効果は表れており、将来を支える「人作り」を最重点に取り組みられています。ICT機器活用推進校にも選ばれ、心&技能両面を育めるよい環境であると感じました。(なでしこライター: 筒井由美子、神末吉庸)

問合せ政策推進課 5階53番 ☎06-4399-9683